



立教大学体育会ゴルフ部OB会 会報

新OB会長就任ご挨拶

早春の候、OB会会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

昨年 4 月のOB総会におきまして、前会長の佐野さんよりバトンを引き継ぎました。宜しく願いを申し上げます。

昨今ゴルフ界を取り巻く環境は、ご承知のとおり一段と厳しさを増しております。我がゴルフ部もご多分に漏れず学生個々の経済的事情、それに伴う部員減少、その結果に因る所の成績の低迷等々、OBの皆様のご期待に添えないことを残念に思っております。現在の状況を脱出すべく、役員および監督、コーチは時間の許す限り実力の向上、強化そして学生とのコミュニケーションの充実を図っていく所存です。

現況、プロ志向の選手を多数擁する上位ブロック校との差は開く一方の状態です。私自身も学生連盟の役員として、前記二極化傾向、また真の学生ゴルフのあり方とは何なのかということに頭を悩ませているところであります。

しかし愚痴をこぼしても仕方ありません。このフィールドの中で思う存分後輩たちに戦う場を与えてあげることが、私達OB会の役目と認識いたしております。幸いなことに現役学生も伝統校の名に恥じない前向きな姿勢で活発に練習に励んでおりますので、今まで以上のエールを送っていただきたいと存じます。

先の話になりますが、3年後の2008年度にはゴルフ部創立50周年の節目を迎えます。40周年も増してOBの皆様には、何かとご協力ご理解をいただき充実したものにしたいと考えております。今年1年のご多幸の1年であることを心より祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。



会長 中島 敬夫
(昭和46年卒)

平成 1 6 年度立教大学体育会ゴルフ部OB会会報 目次	
立教大学体育会ゴルフ部部長ご挨拶	2
平成 1 6 年度対抗戦を振り返って	2
平成 1 6 年度競技会結果及び順位表	3
平成 1 6 年度幹部ご挨拶	6
平成 1 7 年度新主将ご挨拶	6
第 2 回スナッグゴルフ対抗戦 J G T O カップ	7
立教大学・高校対抗戦	8
平成 1 6 年度立教大学体育会ゴルフ部OB会コンペ結果	9
平成 1 6 年度立教大学体育会ゴルフ部OB会総会議事録	10
OB会費納入の現状とお願い	12
「立教」より、体育会座談会記事	13
平成 1 7 年度 OB 総会についてのご案内	16

立教大学体育会ゴルフ部部長 ご挨拶 ～ もっとゴルフを ～

前回、戦後の安普請体質について書きましたが、その続きです。

私は、ベンチャー論を担当しながら、かねてよりシリコンバレー万歳論の類に懐疑的な立場です。米国社会の表面しか見ていないように思うからです。同じ様な理由で、大元の市場原理主義的論調にもいよいよ違和感がつのり、遅ればせながら、リベラル派の中流崩壊論、階層格差拡大論を読み始めました。

が、結局、立場は違って論者の根は同じに感じます。視野も局所的で、敢えて申せば、観察眼が戦後特産の安普請です。典型は、教育の機会の平等を果たすため相続税を100%に、という飛躍した極論。気持ちは分からぬでもない。

しかし、額面通り受け取れば、街を壊し、商店・工場を潰し、森を破壊して国土を砂漠化、その中で1代限りの学歴・昇進ラットレースをしようということになりはしないか。1を得て100を失う。他にすべきことが多々ある。こういう議論のぶつかり合いでは、どちらの立場にも与せません。

で、何を思ったかということ、ゴルフ。即ち、左右の秀才論客には、地形を見、風を読み、自身を理解し、残りの距離だけでなく、ホール数や相手のスコア・技量・心理を測り、かつ、自然と交流の両方を楽しむという総合学習が必要では、と考えた次第。

もっとも私は目の前の1打に拘って林の隙間を強引に攻める愚か者ですし、ラウンド数もこのところ年数回ですから、私自身が重度の視野狭窄に陥っているのですが。



体育会ゴルフ部部長
田代 泰久教授

平成16年度関東大学対抗戦を振り返って

《 春季女子Bブロックリーグ戦 》 結果...第5位

昨年B昇格の原動力となった「武藤」と「島田」が抜け厳しい状況の中でしたが、主将「原」とここへきて成長した「菊池」の頑張りでBブロックを死守することができました。

《 春季男子Cブロックリーグ戦 》 結果...第5位

男子も女子と同じく、昨年レギュラーとして活躍した4人を卒部させたことによりチーム力はかなり低下している中で臨んだリーグ戦でした。大量のレギュラーを卒部させるとことによる危機を乗り切るべく春季合宿等ではかなりの練習を重ねてきましたが、優勝校との差は予想以上のものがありました。

《 春季女子Bブロックリーグ戦 》 結果...第5位

春季リーグ戦が5位という結果に終わり、6位校が降格した中ではどう考えても本校の残留は厳しい戦前の予想でした。しかしながら4年「原」が2日間を81、78という好スコアでプレーし主将としての責任を完璧に果たすとともに、「菊池」もさすが4年という粘りのゴルフを展開しました。また3年「伊東」2年「中島」も短期間で成長を遂げ、今回のBブロック残留という結果を残すことができました。女子は部員数の減少により残っている者が確実な進歩を遂げることが必要とされています。「原」「菊池」というすばらしい4年生を卒部させますが、幸いにも1年生が二人います。現状ではまだ試合には到底出れるレベルではありませんが、来季までにはどうにか間に合わせ、可能性がある限りBブロックを死守すること



監督 青木 克益
(昭和63年卒)

を目標に頑張りたいと考えています。

《 秋季男子Cブロックリーグ戦 》 結果...第7位

まずはDブロック降格という事実に対し、OB、OGの皆様にお詫び申し上げます。初日の390ストローク78.0という平均スコアから一変、二日目は426ストローク85.2という平均スコアであり、この結果はOB OGの皆様には到底考えにくいことと思われます。風は後半になるほど強く、台風並みであったことは確かです。すべて後半スタートの本校は、試合に出ている者に下級生が多く、経験不足で厳しい状況だったかもしれません。しかしここで理由を述べるのではなく、なるべく早急に昇格してOB OGの皆様にご報告させて頂くことが大切と考えています。平成3年に本校の男子がDブロックに降格した際はCに昇格するまでに2年半5季を要しました。今回はこのように時間を要することなく、なるべく早く建て直しを図り、よい報告ができるように努力する所存です。

平成16年度関東大学女子春季Cブロックリーグ戦

平成16年5月11日(火)～12日(水) 於 サンヒルズゴルフクラブ

2日間 36ホールストロークプレー。5人エントリー、4名出場、上位3名のトータルスコアにより順位を決定

優勝校はAブロック昇格 6位校はCブロック降格

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL	個人別成績						
					1日目			2日目			
		OUT	IN	TOTAL	IN	OUT	TOTAL				
1	法政大学	235	240	475							
2	東洋英和女学院大学	282	268	550	原(4年)	47	40	87	46	42	88
3	聖心女子大学	283	271	554	菊地(4年)	50	47	97	44	46	90
4	慶應義塾大学	278	283	561	伊東(3年)	49	54	103	50	51	101
5	立教大学	287	279	566	中島(2年)	-	-	-	-	-	-
6	学習院大学	297	279	576							

優勝した法政大学は秋季リーグ戦Aブロックに昇格。

第6位となった学習院大学はCブロックに降格。

平成16年度関東大学男子春季Cブロックリーグ戦

平成16年5月25日(火)～26日(水) 於 サンヒルズゴルフクラブ

2日間 36ホールストロークプレー。8人エントリー、6名出場、上位5人のトータルスコアで順位を決定。

優勝校はBブロック昇格 7位、8位校はDブロック降格

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL	個人別成績						
					1日目			2日目			
		OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL				
1	慶應義塾大学	384	390	774							
2	山梨学院大学	401	376	777	甚野(3年)	40	43	83	39	34	73
3	東洋大学	407	408	815	金子(1年)	47	41	88	-	-	-
4	城西大学	406	425	831	西尾(3年)	42	42	84	43	44	87
5	立教大学	428	411	839	田谷(4年)	41	45	85	42	40	82
6	東海大学	433	435	868	石川(2年)	43	44	87	42	47	89
7	学習院大学	434	438	872	山取(1年)	45	46	91※	42	41	89
8	青山学院大学	438	450	888	郡司(1年)	-	-	-	43	43	86
					大原(2年)	-	-	-	-	-	-

優勝した慶應義塾大学は秋季リーグ戦Bブロック昇格。

7位となった学習院大学、8位となった青山学院大学はDブロック降格。

平成16年度関東大学男子秋季Cブロックリーグ戦

平成16年8月19日(木)～20日(金) 於 サザンヤードゴルフクラブ
 2日間 36ホールストロークプレー。8人エントリー、6人出場、上位5人のトータルスコアで順位を決定。
 優勝校はBブロック昇格 7位、8位校はDブロック降格

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL	個人別成績			1日目			2日目		
					名前(学年)	OUT	IN	TOTAL	OUT	IN	TOTAL		
1	東洋大学	381	406	787									
2	山梨学院大学	376	414	790	甚野(3年)	41	36	77	41	40	81		
3	関東学院大学	387	411	798	石川(2年)	39	39	78	42	45	87		
4	城西大学	400	399	799	志村(4年)	48	39	87※	-	-	-		
5	横浜商科大学	391	409	800	山取(1年)	40	41	81	44	44	88※		
6	拓殖大学	401	413	814	郡司(1年)	37	40	77	43	45	88		
7	立教大学	390	426	816	西尾(3年)	40	37	77	42	40	82		
8	東海大学	419	423	842	大原(2年)	-	-	-	45	43	88		
					山村(2年)	-	-	-	-	-	-		

優勝した東洋大学は来年度春季リーグ戦Bブロック昇格。
 7位、8位となった立教大学、東海大学はDブロック降格。

平成16年度関東大学女子秋季Bブロックリーグ戦

平成16年9月2日(水)～3日(木) 於 サンヒルズゴルフクラブ
 2日間 36ホールストロークプレー。5人エントリー、4名出場、上位3名のトータルスコアにより順位を決定
 優勝校はAブロック昇格 6位校はCブロック降格

順位	大学名	1日目	2日目	TOTAL	個人別成績			1日目			2日目		
					名前(学年)	OUT	IN	TOTAL	IN	OUT	TOTAL		
1	明治大学	230	230	460									
2	日本女子大学	256	255	511	原(4年)	40	41	81	40	38	78		
3	東洋英和女学院大学	263	254	517	菊地(4年)	42	48	90	46	42	88		
4	慶應義塾大学	261	260	521	伊東(3年)	50	49	99※	44	53	97		
5	立教大学	264	263	527	中島(2年)	40	53	93	49	51	100※		
6	聖心女子大学	271	272	543									

優勝した明治大学は秋季リーグ戦Aブロックに昇格。

第6位となった聖心女子大学はCブロックに降格。

平成 16 年度秋季リーグ戦終了時の関東学生ゴルフ連盟順位表

《男子》

A ブロック	
1 位	日本大学
2 位	東北福祉大学
3 位	専修大学
4 位	中央学院大学
5 位	日本体育大学
6 位	慶應義塾大学

B ブロック	
1 位	駒澤大学
2 位	早稲田大学
3 位	神奈川大学
4 位	明治大学
5 位	中央大学
6 位	東洋大学

C ブロック	
1 位	法政大学
2 位	山梨学院大学
3 位	関東学院大学
4 位	城西大学
5 位	横浜商科大学
6 位	拓殖大学
7 位	城西国際大学
8 位	帝京平成大学

D ブロック	
1 位	立教大学
2 位	東海大学
3 位	玉川大学
4 位	東北学院大学
5 位	学習院大学
6 位	青山学院大学
7 位	武蔵工業大学
8 位	成城大学

E ブロック	
1 位	東京大学
2 位	成蹊大学
3 位	筑波大学
4 位	大東文化大学
5 位	帝京大学
6 位	一橋大学
7 位	上智大学
8 位	明治学院大学

F ブロック	
1 位	獨協大学
2 位	国士舘大学
3 位	立正大学
4 位	千葉大学
5 位	千葉商科大学
6 位	東京農業大学

《女子》

A ブロック	
1 位	東北福祉大学
2 位	専修大学
3 位	日本体育大学
4 位	日本大学
5 位	中央学院大学
6 位	明治大学

B ブロック	
1 位	法政大学
2 位	日本女子大学
3 位	東洋英和女学院大学
4 位	慶應義塾大学
5 位	立教大学
6 位	学習院大学

C ブロック	
1 位	聖心女子大学
2 位	成城大学
3 位	駒澤大学
4 位	共立女子大学
5 位	玉川大学
6 位	成蹊大学

平成 16 年度幹部 ご挨拶

【 男子主将 】

平成 16 年度の立教大学体育会ゴルフ部男子の結果と致しましては、秋季リーグ戦においてDブロックに降格してしまい、青木監督や応援して下さいましたOB・OGの方々に対しまして大変申し訳なく思っています。これも全て自分の力不足が原因だと考えております。このような現状で後輩達に部を引き渡すことは自分にとって非常に悔いが残りますし、後輩達にも大変申し訳なく思います。

ただ、後輩たちにはこのDブロック降格という結果を真正面から捉え、そのうえで降格したということの意味を考え、次の春季リーグ戦でCブロック、さらに秋季リーグ戦でBブロックに昇格できるように練習に励んでほしいと思いますし、また、必ず昇格してくれると信じております。

1年間、この伝統ある立教大学体育会ゴルフ部の主将を務めさせていただきましたが、大変貴重な経験をする事ができました。ゴルフ部での経験をこれからの生活に役立てていきたいと思っております。4年間どうもありがとうございました。



4年 田谷 洋之

【 女子主将 】

主将就任してから1年間、毎日が、不安と期待の交錯する日々であったように思います。特に春季リーグ戦におきましては、ケガ人のため、(コメ)のいない3人での出場でしたが、春季・秋季を通し無事Bブロックに残留することができました。私達4年が引退し、現在、女子部は4人になりました。毎年のように人員不足に悩んでいるわけですが、初心者の1年生を含め、みなゴルフが大好きで、練習熱心であり、なんとかその重圧に屈することなく、Bブロックで堂々と戦ってくれることを祈っております。

最後になりましたが、青木監督はもとより、全体練習にご足労頂きました、中島会長、菅さん、原さんをはじめ、多くの先輩方のもと、女子主将という重責を何とか果たすことができましたことを厚く御礼申し上げます。今後は、OGの一員として、微力ではございますが、現役の支援に務めてまいりたいと思っております。



4年 原 千登勢

平成 17 年度新主将 ご挨拶

【 男子新主将 】

このたび、立教大学体育会ゴルフ部の主将を務めさせていただくことになりました甚野政義です。

私の任期中絶対に実現させたいこと、また実現しなければならないこと、それはCブロック昇格です。昨年の夏、私たちは残念ながらDブロックに降格してしまいました。Cブロック7位という結果、それは、1年生、2年生がチームの半数を占めたことによる試合経験のなさ、レギュラー自身が1打の重みを感じて試合に臨めなかったことであると思います。

そこで、本年度の目標としては、今までの立教大学体育会ゴルフ部の基本精神にもう一度立ち返ることです。レギュラーであるという自覚と責任を、各個人にしっかりと持たせ、体育会ゴルフ部として高いレベルで活動していくために、いかなる状況においても恥じることをない結果を残すことであります。これら目標達成のため同期と協力しながら指導していきたいと思っております。

現在、来るべきリーグ戦にむけて、各部員が自分自身を、また仲間を信じられるように日々の練習に励ん



3年 甚野 政義

でいます。なによりも私自身がチームに100%確信が持てるように最大限努力していきます。

最後にはなりましたが、監督をはじめOB・OGの方々のあたたかいご支援、ご指導に応えられるように今年も現役一同頑張ってます。

【 女子新主将 】

このたび、女子部主将を務めさせていただくことになり、一言ご挨拶をさせていただきます。

女子部は現在、部員数4人と戦力不足に悩んでいます。しかしながら全員がレギュラーという自覚が、日々の努力や、いっそうの向上心を生むという良い面もあります。また近年は、原さん、菅さん、中島会長やコーチの方からご協力を賜り、部活動としての環境は大変整いつつあります。



3年 伊東 鮎子

私の主将としての目標は、一昨年の昇格からのBブロックの地位を守ることですが、これは女子部員全員の目標でもあります。そのためには、部員が普段からゴルフを楽しみ、そのうえで日々の練習を熱心に行い、技術の向上に努めることが大切だと思います。より良い練習環境作りと、日々の取り組みの中でリーグ戦に対する意気込みを高めることが、私の勤めであり、そして、新入部員を多く獲得し、部を活性化させることも重要だと思っています。

OB・OGの皆様には、日頃からご支援、ご声援を承り、心から感謝しています。今後も変わらぬご指導のほどよろしくお願いたします。

第2回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップ

2004年7月3日土曜日、茨城県宍戸ヒルズカントリークラブにて第2回スナッグゴルフ対抗戦JGTOカップが開催されました。小学校4年生までの参加資格ということで今年も立教小学校の4年生を6人引き連れ参加しました。

立教小学校は3年前から授業でスナッグゴルフを教え(対象4、5年生)毎年4年生からメンバーを選出。与えられたわずかの時間で選手を選考し、2週間でこの試合の本番をむかえます。昨年、青木君(昭63卒)が優秀な選手6名を引き連れ優勝したこともあり2連覇のプレッシャーを少し感じながら臨みました。練習時間も少なく校庭を利用するにも時間的な制限があり、選手全員揃っての練習場所が確保できない為、品川プリンス内の高輪スポーツセンター、水戸部支配人様のご協力もいただき万全の体制で臨むことができました。

当日は緊張のあまり高熱を出す選手も現れましたが試合が始まると元気に6人が力を合わせて沖縄のチームに1打差で優勝をすることができました。強豪の沖縄県のチームは昨年のメンバーで1年間特訓を積んでの参加だったためさすがにスイングも良く非常に良いスコアを出す選手もいました。最近の沖縄出身ゴルファーの活躍はここから来ているものだと実感しました。沖縄と東京のジュニアゴルファーの環境の差がかなりあります。このあたりを改善していかないとこれからどんどん格差が広がるでしょう。

立教も小学生でこんなにゴルフが好きな子供がいるのに高校ゴルフ部は関東大会の予選も通過できないのはどうしてでしょうか?高校の監督の立場として非常に複雑な心境です。昨年の優勝選手6人、今年の優勝選手6人が8年後には我が立教大学体育会ゴルフ部にいるのでしょうか?

この子供達が大学に入学するまでにゴルフが魅力あるスポーツであるかどうか、私達大人に大きな責任があるように思えます。

現役強化委員会 川上 恭弘(昭和63年卒)

第3回 立教 RIKKYO 「大学」「新座高校」「池袋高校」 対抗戦

平成 17 年 1 月 7 日(金) 於 大宮国際カントリークラブ
 18 ホールストロークプレー。対抗戦グループは6人出場、上位5名の合計ストローク
 タイの場合は6番目のスコア、以後5番目4番目…スコア上位により決定する

大学体育会ゴルフ部と、付属高校のゴルフ部の交流を活性化し、また高校ゴルフ部のレベルアップを図るため、平成 14 年度より大学・高校対抗の競技会を実施しております。

本年度は、新たに池袋高校及び中学を加え、3校対抗のフォーマットになりました。

対抗戦グループ

大学: トータル 539					新座高校: トータル 613					池袋高校・中学: トータル 662				
名前	学年	ひばり	ちどり	計	名前	学年	ひばり	ちどり	計	名前	学年	ひばり	ちどり	計
中西孝典	2年	47	41	88	川島栄太郎	3年	66	61	127	中山元生	2年	57	59	116
小暮一充	2年	48	44	92	遠藤裕一郎	2年	54	53	107	田中康雄	2年	56	66	122
釣部雅義	1年	47	47	94	佐藤礼弥	2年	46	44	90	横山直哉	2年	57	53	110
加賀山雅	2年	44	48	92	松本慎平	3年	59	51	110	長田和也	2年	53	53	106
山村祐介	2年	46	44	90	水野良輔	2年	46	46	92	小木曾 詢	中2	49	58	107
甚野政義	3年	40	43	83	別府弘章	3年	44	43	87	高埜哲史	2年	47	54	101

フレンドリーマッチグループ

新座高校					池袋高校					池袋中学				
名前	学年	ひばり	ちどり	計	名前	学年	ひばり	ちどり	計	名前	学年	ひばり	ちどり	計
加藤一紀	3年	49	45	94	内藤昌朋	2年	62	63	125	神山和久	2年	61	54	115
大泉哲也	3年	51	51	102	近藤嘉彦	2年	63	54	117	小川智優	2年	69	59	128
臼井健人	2年	54	47	101	岸野浩也	2年	62	59	121	山崎史晃	1年	51	55	106
恩田 徹	1年	48	46	94	小野泰輔	2年	77	67	144	山田 類	1年	63	52	115
佐藤大和	1年	66	56	122	新谷亮弥	2年	60	62	122					
新井俊矢	1年	70	61	131	吉田健詞郎	2年	63	56	119					
加藤雄太	1年	71	61	132	佐々木健吾	2年	52	67	119					
津本恭平	1年	62	68	130	金井泰史	2年	63	61	124					
					牛島郷介	1年	70	77	147					
					櫻井隆介	1年	76	61	137					

平成 16 年度立教大学体育会ゴルフ部OB会コンペ

2004 年 11 月 13 日（土）本年度のOB・OGコンペが、昨年同様、嵐山カントリークラブにて開催されました。

一昨年より休日に開催する運びとなった本コンペですが、年々若手OBの参加者が増えており、今年は全 29 名のOB・OGのご参加者中、16 名が平成年度卒部という参加状況となり、現役男女 6 名の参加も加わり、若手の参加が目立つ会となりました。また、本年は女性のご参加が例年より多い 9 名となり、非常に華やかな雰囲気の中開催されました。

当日は前日の雨天から一転し、穏やかな暖かい天候にも恵まれ、素晴らしい深秋の嵐山CCを皆様にご満喫頂けたかと思えます。また来年も素晴らしいコースへ多くの皆様をお迎え出来るよう、開催時期の再考等も含め検討に入る予定ですので、ご参加の程どうぞよろしくお願い致します。

最後に、本会の開催に際し、様々な面からご尽力頂いた平成 2 年卒の岡田先輩、他諸先輩の皆様、コースをご提供頂いた嵐山CCの方々に、この場をお借り致しまして御礼申し上げます。

企画委員会 石渡 一郎（平成 10 卒）

順位表（敬称略）

順位	氏名	卒年	グロス	ハンディ	ネット	順位	氏名	卒年	グロス	ハンディ	ネット
1	川俣 雅昭	平 9	90	19.2	70.8	19	長田 昌也	平 16	86	8.4	77.6
2	北口 博	昭 58	82	10.8	71.2	20	丸山 大輔	平 15	82	3.6	78.4
3	岡田 光史	平 2	74	2.4	71.6	21	神尾 守人	昭 46	98	18.0	80.0
4	菅 真知	昭 45	81	8.4	72.6	22	前田 友香	平 5	101	20.4	80.6
5	小坂 徳郎	平 15	80	7.2	72.8	23	小石 織江	平 3	106	24.0	82.0
6	青木 克益	昭 63	82	8.4	73.6	24	森田 さえ子	平元	113	28.8	84.2
7	滝沢 光雄	昭 49	84	9.6	74.4	25	田中 亜弥	平 5	118	32.4	85.6
8	関根 範丈	平 14	90	15.6	74.4	26	大西 しずか	平 2	115	28.8	86.2
9	海老原 寿人	昭 55	77	2.4	74.6	27	林 智子	平 2	110	21.6	88.4
10	鈴木 正敏	昭 52	83	8.4	74.6	28	北村 友子	平 9	114	25.2	88.8
11	原 篤	昭 45	82	7.2	74.8	29	川俣 奈央	平 9	120	31.2	88.8
12	石渡 一郎	平 10	82	7.2	74.8		甚野 政義	現 3	79	4.8	74.2
13	川上 恭弘	昭 63	80	4.8	75.2		西尾 雄飛	現 3	87	14.4	72.6
14	小沢 省一	昭 53	92	16.8	75.2		山村 祐介	現 2	78	7.2	70.8
15	山口 高	昭 46	90	14.4	75.6		郡司 聡史	現 1	82	10.8	71.2
16	城 立仁	昭 46	96	20.4	75.6		金子 直久	現 1	89	15.6	73.4
17	森山 奈美江	平元	102	26.4	75.6		中島 由美子	現 2	104	26.4	77.6
18	角田 岳	平 5	89	12.0	77.0						

平成 16 年度立教大学体育会ゴルフ部OB会総会 議事録

平成 14 年 4 月 23 日(金) 於 八重洲倶楽部

第 1 号議案： 平成 15 年度 事業報告

- 平成 15 年 4 月 18 日 総会および懇親パーティー 於 八重洲倶楽部
- 5 月 26 日～6 月 立教小学校体育の授業で「スナッグゴルフ」指導(4、5 年生対象)
- 6 月 27 日 立教大学体育会 OB・OG クラブ定期総会 於 太刀川記念館
- 7 月 30 日 OB 会常任幹事会
- 8 月 4 日 関東八大学ゴルフ部懇親競技会 於 猿島ゴルフクラブ
- 8 月 5 日～8 日 夏季一般合宿 於 サザンヤードカントリークラブ
- 8 月 27 日 立教大学体育会 OB・OG 会各部懇親ゴルフ会 於 狭山ゴルフクラブ
- 9 月 7 日 立教大学ラグビー一部創部 80 周年記念式典 於 ホテルオークラ
- 9 月 12 日 OB 会学年幹事会
- 9 月 20 日 OB 東西対抗ゴルフ会 於 東京ゴルフ倶楽部
- 10 月 8 日 関東八大学対抗ゴルフ会 於 鷹之台カントリー倶楽部
- 10 月 9 日 女子ゴルフ部 B ブロック昇格祝勝会
- 10 月 27 日 明治大学ゴルフ部創部 50 周年式典 於 ホテルニューオータニ
- 11 月 10 日 上智大学ゴルフ部創部 50 周年記念ゴルフ会 於 相模カントリー倶楽部
- 11 月 15 日 OB 会ゴルフ会 於 嵐山カントリークラブ
- 11 月 18 日 立教大学体育会 OB・OG クラブ各部長懇談会 於 第一食堂フジだ
- 12 月 16 日 OB 会常任幹事会
- 平成 16 年 1 月 6 日 立教大学体育会総会 於 タッカーホール
- 2 月 1 日 会報発行
- 2 月 26 日 OB 会常任幹事会
- 2 月 28 日 立教大学バレーボール部創部 70 周年式典 於 第一食堂
- 3 月 14 日～18 日 春季一般合宿 於 那須小川ゴルフクラブ

第 2 号議案： 平成 15 年度 収支決算報告(12 ページ 表 1 参照)

第3号議案：平成16年度事業計画

平成15年4月23日	総会及び懇親パーティー 於 八重洲倶楽部
5月末～6月半ば	立教小学校体育の授業で「スナッグゴルフ」指導(4、5年生対象)
7月	OB会常任幹事会
7月	OB会ゴルフ会
8月	夏季一般合宿
8月	関東八大学ゴルフ部懇親競技会 於 嵐山カントリークラブ
8月	立教大学体育会OB・OG会各部懇親ゴルフ会 於 狭山ゴルフクラブ
9月	OB東西対抗ゴルフ会 於 東京ゴルフ倶楽部
9月	OB会学年幹事会
10月	関東八大学対抗ゴルフ会
11月	立教大学体育会OB・OGクラブ各部会長懇談会
12月	OB会常任幹事会
平成17年1月	立教大学体育会総会 於 タッカーホール
2月1日	会報発行
2月	OB会常任幹事会
3月	春季一般合宿

第4号議案：平成16年度収支予算案(次ページ 表2参照)

第5号議案：役員改選

第6号議案：その他

総務委員会 森山 奈美江(平成元年卒)

表1 平成15年度立教大学体育会ゴルフ部OB会収支決算書 期間：平成15年4月1日～平成16年3月31日

収入の部			支出の部		
費用	金額	備考	費用	金額	備考
前期繰越金	5,423,953		総会費	257,000	
会費 自振り	1,577,100	181名	現役補助費	750,000	
会費 現金	184,000	23名	体育会OBクラブ会費	20,000	
OB総会収入	131,000		競技費	100,000	8大学OB
預金利息	28			120,000	8大学コーチ・現役
				24,000	OB東西対抗
				31,000	体育会コンペ
			慶弔費	77,822	山岳部・ラグビー部
					上智ゴルフ部
					バレーボール部
					祝電・弔電
			OB会ゴルフ大会	139,656	
			OB会ゴルフ案内	83,202	往復ハガキ含む
			会議費	46,000	
			会報・印刷発送費	92,400	
			女子優勝祝勝会	99,675	
			女子コーチ代	80,000	
			自振り手数料	39,900	
			通信費	4,513	
			雑費	25,410	
			【小計】	1,990,578	
			次期繰越金	5,325,503	
	¥7,316,081			¥7,316,081	

表2 平成16年度立教大学体育会ゴルフ部OB会収支予算案 期間：平成16年4月1日～平成17年3月31日

収入の部			支出の部		
費目	金額	備考	費目	金額	備考
前期繰越金	5,325,503		総会費	150,000	
会員会費	1,700,000		現役補助金	750,000	
預金利息	50		体育会OBクラブ	20,000	
			競技費	300,000	
			慶弔費	150,000	
			自振手数料	40,000	
			OB会ゴルフ会	250,000	
			会議費	100,000	
			分科会補助	250,000	5委員会
			会報	100,000	
			雑費	100,000	
			小計	2,210,000	
			次期繰越金	4,815,553	
	¥7,025,553			¥7,124,003	

会計担当 松波 頼明（昭和46年卒）

OB会諸兄諸姉へ OB会費納入のお願い

OB会会員の皆様におかれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。昨年度は現役及びOB会に多大なご尽力を賜り誠に有難うございました。

さて今年度も現役、OB一丸となり益々の戦力アップでリーグ上位を狙うつもりでございますが、近年試合ごとの経費も増え、現役諸君の活動の負担も従来に増して重くなっております。

かかる状況をふまえ、OB、OG会員様におかれましてはその点をお含みおき下さり彼らをバックアップする意味合いでも、何卒OB会費の納入をお願いする次第でございます。

OB会費自動振替手続き未完の方は自動振替用紙を同封致しましたので、この際は非お手続きをお願い申し上げます。

また自動振替手続き以外でも下記の口座にて随時振込みを受け付けておりますので、現役諸君の現状を鑑み何卒宜しくお願い申し上げます。

OB会会計 須藤敏之(昭和50年卒)

<OB会口座>

みずほ銀行新穀町支店日本橋浜町出張所 普通預金口座 8035835 立教大学体育会ゴルフ部 OB会

男子：年額 10,000円 (ただし、卒部後3年までは5,000円)

女子：年額 8,000円 (ただし、卒部後3年までは5,000円)

<自動振替用紙の送付先及び連絡先>

〒103-0007 中央区日本橋浜町2-15-5 須藤敏之 電話 03-3668-1605

平成16年度 OB会費納入者一覧表 (計190名 敬称略) 会費納入いただき、ありがとうございました。

昭32	粕谷 唯一	昭41	明浦 克夫	昭45	佐藤 勝彦	昭51	大畑 栄之	昭63	井上 剛志	平9	中山 京子
昭33	長谷川 弘二	昭41	雨宮 久雄	昭45	阿部 武	昭51	城村 秀身	昭63	川上 恭弘	平9	北村 友子
昭34	吉岡 正恒	昭41	西沢 好昭	昭45	長堀 浩一	昭51	望月 衛	昭63	野口 治郎	平10	石渡 一郎
昭34	池田 謙二郎	昭41	後関 満之	昭45	木内 藤男	昭52	鈴木 正敏	昭63	青木 克益	平10	安部 真司
昭35	久保田 越夫	昭41	佐野 公胤	昭45	大畑 公一	昭53	小澤 省一	昭63	村田 弘美	平10	近藤 将人
昭35	藤ヶ崎 睦美	昭41	野島 洋二	昭45	鈴木 弘子	昭53	藤田 明弘	平1	森山 裕之	平10	鳴川 万希子
昭35	金沢 良信	昭41	白石 大史	昭46	中島 敬夫	昭53	設楽 守広	平1	金山 俊明	平10	宮腰 保志
昭36	小泉 直	昭41	関口 雅章	昭46	神尾 守	昭54	飯田 洋	平1	森田 さえ子	平11	根岸 睦人
昭36	柳 昭司	昭41	関根 守夫	昭46	松波 頼明	昭54	猪飼 武久	平1	森山 奈美江	平11	吉田 琢
昭36	星合 俊彦	昭41	武笠 全一朗	昭46	峰岸 裕行	昭55	山崎 哲義	平2	岡田 光史	平12	新田 浩史
昭36	遠藤 伸	昭41	田中 章夫	昭46	城 立仁	昭55	海老原 寿人	平2	近藤 寛樹	平12	神田 好一郎
昭36	恩田 幸正	昭41	佐野 誠子	昭46	山口 高	昭56	小浜 達也	平2	廣瀬 義徳	平12	越田 亨
昭36	金井 浩	昭42	原田 忠之	昭46	稗田 研二	昭56	渡辺 哲也	平2	乗附 和明	平13	横倉 正人
昭36	倉島 光一	昭42	檜山 園彦	昭47	保谷 厚一	昭56	矢部 徹也	平2	大西 しずか	平13	吉井 庸之
昭36	八木下 省三	昭42	川田 太三	昭47	稲川 一	昭57	山口 昇	平2	内山 明子	平13	岡本 賢人
昭37	林 孝	昭42	松本 修	昭47	永瀬 一雄	昭57	狩野 達男	平3	春日 照貴	平13	平本 万里子
昭38	笠原 康宏	昭42	鈴木 良三	昭48	小田 一行	昭58	斎 孝治	平3	湯浅 康弘	平14	鈴木 康友
昭38	湯浅 紀男	昭42	勝又 基夫	昭48	浅井 隆	昭58	北口 博	平3	小石 織江	平14	朝野 照章
昭38	志村 輝雄	昭43	小山 博通	昭48	木村 恭介	昭59	今井 克典	平3	福原 智子	平15	矢作 圭翼
昭38	加島 泰二	昭43	田中 一成	昭49	滝澤 光雄	昭59	増田 剛	平4	細谷 昭久	平15	小坂 徳郎
昭38	伊東 庸	昭43	貝谷 忠彦	昭49	相沢 正	昭59	斎藤 正久	平4	湯浅 吉博	平15	三浦 真理子
昭38	滝川 静子	昭43	保坂 道子	昭49	野口 勝	昭59	鈴木 淳也	平5	角田 岳	平16	内山 俊男
昭38	前田 啓子	昭44	鈴木 伸雄	昭49	石井 定明	昭59	山本 浩二	平6	落合 和彦	平16	跡地 俊介
昭38	松本 徹	昭44	村上 博典	昭49	相沢 辰男	昭59	会田 美智弥	平6	上保 裕樹	平16	小川 裕市
昭39	武藤 一彦	昭44	加瀬 正彦	昭49	坂田 一郎	昭59	入江 誠一	平7	宮崎 リサ	平16	小野 貴博
昭39	村田 義昭	昭44	吉池 昭	昭49	川島 幸夫	昭60	内藤 千織	平7	飯田 健一	平16	塩沢 篤
昭39	伊東 祐次	昭44	増田 智恵	昭50	中島 久夫	昭61	松田 千代美	平9	川俣 雅昭	平16	長田 昌也
昭39	原 紀世子	昭44	檜山 弘子	昭50	宮下 治也	昭61	桑原 孝子	平9	川俣 奈央	平16	林 亮平
昭40	安西 久夫	昭45	木村 憲司	昭50	伊藤 雄夫	昭61	菅野 裕子	平9	平野 義三	平16	松井 政人
昭40	石神 敬子	昭45	菅 真知	昭50	須藤 敏之	昭62	笹田 和典	平9	平野 裕実	平16	武藤 可奈子
昭40	池上 啓子	昭45	小池 清次	昭50	勝又 康夫	昭62	野口 有加	平9	藤井 靖	平16	島田 章子
昭40	野村 恭子	昭45	原 篤	昭51	樫 秀和	昭62	古屋 裕子	平9	角田 昌浩		

平成16年度女子主将 原 千登勢が出席し、4年間の体育会ゴルフ部活動について語りました。

体育会座談会

ラストイヤー

vol.9

報告者 ラストイヤーを終えた四年次生

経理は谷本アロロ、マネージャーは原千登勢

司会 米倉 晴子 (体育会副部長「ラストイヤー」編集長)

「体育には必ず終わりを迎えるものがあります。しかし、終わりがあっても人はそれに向かって努力し、輝くことができるのではないのでしょうか。日本橋という素晴らしい大学生活、今回はその集大成としてラストイヤーにかけた四年次生の方々に話を聞かせていただきました。

田嶋 心音(マネージャー)

原 最初にもたくさんお話を伺ったのを思い出します。心音は先輩として話を聞かせてくれたのですか。

田 最初はゴルフが大好きな家庭で育ったので、小さい頃からゴルフは子どもながらスपोर्टだったんです。競技として始めたのは高橋君からです。最初は面白くて、本学では競技ゴルフ部のある大学に行こうと思



田嶋 心音(マネージャー) 経済学部経営学科4年次、本学副部長。日本選手権出場など「経理」(雑誌、宝島)に誌上インタビューで活躍の場を拓いた。今年も国体学生選手権初出場と有数の賞を挙げた。

っていました。

原 自分は小学生の頃からスポーツが好きで、習ったので今も楽しんでいます。習ったので今も楽しんでいます。習ったので今も楽しんでいます。

晴子 自分は中学のころ陸上をやっていました。でも、それをやめて、陸上は面白くないので、ゴルフを始めてみました。最初は面白くないので、ゴルフを始めてみました。

部に入りました。結構おもしろくて、はまっていたという感じですね。

晴子 私が最初に参加したのは、四歳くらいかなと思います。いろいろスポーツをやっていたのですが、ずっと続けてきたのは水泳だけでしたね。大学では続けるのが難しかったが、監督からの熱い勧誘のおかげで水泳部に入りました。

原 昔から大学に入る前からそのスポーツが大好きだったのでしょうか。本学では水泳とテニスとバドミントンとバレーボールの思いを継いでいます。

晴子 私が入部したときは父親がすごく厳しかった。みんなに勝つことではなかった。自分の強みがあること、引いてはいいけど、だから、自分も頑張ったんです。



原 千登勢(マネージャー) 経済学部経営学科4年次、ゴルフ部女子主将。本学ゴルフ部副部長である父の影響を受けて入部。今年も選手権にも出場し活躍した。

うするのめという不安があります。その不安がチームにも伝染してきていると思います。自分の中でまだまだ慣れないかなかなんですが、今はラストイヤーなのでいい成績を残して、先輩たちへの感謝を伝えたいなと思うようになりました。

原 自分の学生生活は本当に勉強が多くて、苦しいこともたくさんあったので、やはり最後は優勝して先輩たちに感謝したいと思います。今後は本学で活躍する先輩たちが活躍できるように頑張りたいなと思います。自分の中で頑張りたいなと思います。

晴子 私も頑張りたいなと思います。去年、先輩はバドミントンで活躍したのを、三井が主将の活躍にバドミントンで活躍したという気持ちで一番頑張りたいです。

晴子 一年生の方は、まわりの状況が全然見えていない。自分を見ていて、いろいろアドバイスがきます。でも四年生になるまで、練習試合には参加して、その日の自分たちのパフォーマンスを自分の力にできるよになります。だから、自分も頑張りたいです。

原 自分は、そのラストイヤーを皆さんが一番楽しんでいただきたいと思います。自分も楽しんでいただきたいと思います。自分も楽しんでいただきたいと思います。

晴子 最初はゴルフが面白くないと思っていましたが、練習して面白くなりました。自分も楽しんでいただきたいと思います。

原 最初はゴルフが面白くないと思っていましたが、練習して面白くなりました。自分も楽しんでいただきたいと思います。



原 千登勢(マネージャー) 経済学部経営学科4年次、日本選手権出場など「経理」(雑誌、宝島)に誌上インタビューで活躍の場を拓いた。今年も国体学生選手権初出場と有数の賞を挙げた。



原 千登勢(マネージャー) 経済学部経営学科4年次、本学副部長。日本選手権出場など「経理」(雑誌、宝島)に誌上インタビューで活躍の場を拓いた。今年も国体学生選手権初出場と有数の賞を挙げた。

のせいでなかなかゴルフを練習できなかった。でも、練習して面白くなりました。自分も楽しんでいただきたいと思います。

晴子 最初はゴルフが面白くないと思っていましたが、練習して面白くなりました。自分も楽しんでいただきたいと思います。

原 最初はゴルフが面白くないと思っていましたが、練習して面白くなりました。自分も楽しんでいただきたいと思います。

晴子 最初はゴルフが面白くないと思っていましたが、練習して面白くなりました。自分も楽しんでいただきたいと思います。

原 最初はゴルフが面白くないと思っていましたが、練習して面白くなりました。自分も楽しんでいただきたいと思います。

晴子 最初はゴルフが面白くないと思っていましたが、練習して面白くなりました。自分も楽しんでいただきたいと思います。

平成17年度 立教大学体育会ゴルフ部OB総会及び懇親パーティーのお知らせ

OB会会員各位

平素はOB会の運営にご協力くださりましてありがとうございます。

さて、今年も例年通り下記日程にてOB総会及び懇親パーティーを行うことになりました。ご多忙中恐縮ではございますが、一人でも多くのOB、OGの方のご出席・ご参加を賜りたくお願い申し上げます。

OB会長 中島 敬夫

記

日程 平成17年4月22日(金)
総会： 午後6：00開会
懇親パーティー： 午後6：30開会

場所 八重洲倶楽部 (東京駅八重洲地下街)
東京都中央区八重洲2-1
電話 03-3275-0801

会費 3,000円

以上

なお、準備の都合上、4月8日(金)までにこのOB会報に同封されている返信用のはがきにて出欠のご返事をいただけますようお願い申し上げます。

お詫び

本年度のOB会報について、当初は会員の皆様当て2月初頭の発送を予定しておりましたが、諸事情により3月の発送となりました。

会員の皆様には、ご迷惑をおかけしましたことをこの場においてお詫び申し上げます。

(角田)

— この会報は皆様からお振込みいただいたOB会費によって製作されています —

平成15年度立教大学体育会ゴルフ部OB会 会報
発行者：立教大学体育会ゴルフ部OB会
事務局：東京都豊島区西池袋三丁目 立教大学内
発行人：中島 敬夫 編集人：角田 岳
<http://www2.odn.ne.jp/rikkyo-golf/>

(立教大学体育会ゴルフ部ウェブサイトにて、ゴルフ部の最新情報をご覧ください。)